

人・自然・街の 未来技術で拓く夢がある

佐賀県建設技術支援機構理事長 西村平



新年あけましておめでとう
ございます。県や市町をはじめ
関係者の皆様方には、発注
者支援業務につきまして、格
別のご高配を賜り厚くお礼申
上げます。

昨年は「新型コロナウイルス」が全世界で流行し、日本
においても職場や家庭等至る
所で感染防止対策に追われ、
例年とは異なった一年となり
ました。当支援機構では「建
設技術フェア」の中止、技術
研修会の中止又は規模縮小等
により、感染防止対策に努め
てきたところであります。ま
た、職員間の親睦行事となっ
ている歓送迎会、旅行、忘年
会等はすべて中止せざるを得
ない残念な年となってしま
いました。

とおり、いつ、どこで大規模
な災害が発生するかもしれま
せん。国では、今後5年間で
対象とする「防災・減災対策の
国土強靱化計画」を策定し、地
震対策や洪水対策等を推進し
ていくと聞いております。災
害に強い国土の形成が推進さ
れ、国民の安全・安心がより
一層確保されるよう、当支援
機構としても役割を果たして
いきたいと考えております。

ところで、当支援機構では、
本所と建築確認事務所を統合
し、専門研修等が開催できる
新社屋の建設を鍋島クレオパ
ーク内へ進めております。昨
年の7月から工事に着工し、
今年7月末には竣工の予定と
なっており、8月中に移転を
終え、9月からは新社屋での
業務を開始し、関係者の皆様
へのサービス向上に努めてま
いりたいと思っております。

最後になりますが、新型コ
ロナウイルスによる感染が早
期に収束することを祈るとも
に、当支援機構としては、
県内唯一の公共事業に係る発
注者支援業務を担う「公益財
団法人」として、引き続き県
・市町と連携し、安全・安心
のまちづくりに貢献してい
ますのでよろしくお願
いいたします。

佐賀県建設業界の 技術者育成に貢献

総合資格学院佐賀校 校長 野副幸一



新年あけましておめでとう
ございます。謹んで新春のお
喜びを申し上げます。佐賀駅
南口に佐賀校を開校して、令

和2年10月で丸6年が経ち、
7年目を迎えました。開校よ
り重ねてご支援、ご協力を賜
りました皆様方におかれま
しては、改めて御礼申し上げま
す。

さて、昨年は新型コロナウイルス
イルス感染拡大の影響を受け
て、皆様方におかれましても
大変ご苦勞が多かった一年と
なられたこと存じます。ま
だまだ感染拡大は続いており

ますので何卒ご自愛くださ
いませうようお願い申し上げま
す。

当学院も例外ではなく、感
染拡大防止に配慮し、徹底し
た対策を講じながら一年間運
営して参りました。当学院と
致しまして初めての経験で
はございましたが、無事令和
2年度の講習を終えることが
できました。

その中で佐賀校では令和2
年度の1級建築士設計製図試
験において佐賀県の合格者9
名中8名を当学院の受講生で
占めることができました。(合
格者占有率88・9%)また、
令和2年度の学科試験から設
計製図試験までの佐賀県のス
トレート合格者4名中4名全

員が当学院の受講生という結
果になりました(ストレート
合格者占有率100%)。

一昨年(平成30年度)から
3年連続で1級建築士合格者
の8割以上を輩出することが
できました。継続してこのよ
うに確実な合格実績を出し続
けることができるのは、当学
院の学習スタイルが今の難関
試験に合格するための一番の
方法であることが実証された
のと同時に、何よりも合格さ
れた受講生の方々の日々の努
力の賜物であると強く感じて
おります。今年も「結果」に
拘ってスタッフ一同尽力して
まいります。

当学院は建築士だけでな
く、構造・設備設計1級建築

士、1・2級建築施工管理技
士、1・2級土木施工管理技
士、建築設備士、宅建士、イ
ンテリアコーディネーター等
の講座を開講し、建築士定期
講習、監理技術者講習や宅建
登録実務講習、宅建実務講習、
電気工事士定期講習など、法
定講習も行っています。

全国での合格実績をそのま
まに、佐賀県でもより多くの
有資格者と実務に役立つ知識
を備えた優秀な技術者を輩出
し、今年も例年以上に佐賀県
建設業界に貢献して参る所存
です。

最後に、本年が皆様にとり
まして素晴らしい一年となり
ますよう、心から祈念申し上
げます。

100年企業へ向けて “人こそ力” 建設産業とともに成長

日建学院佐賀校支店長 永野利明



新年あけましておめでとう
ございます。謹んで新春のお
喜び申し上げます。
建築専門書の出版社として

創業し、建設・不動産関連資
格取得のための講習機関「日
建学院」を中心に発展を続け
る事が出来、今では全国に2
44校を構え、長年の経験に
基づく合格メソッドで受講生
の夢を応援し、私共、建築資
料研究社/日建学院は、一昨
年会社創立50周年を迎える事
が出来ました。また日本マ
ケティングリサーチ機構が、
2020年4月に「建築士

宅建士 資格スクール」にお
いてインターネット調査を
実施した結果、日建学院が『建
築のプロがおすすめる建築
士講座No.1』『女性が選ぶ資
格スクールNo.1』『大学生が
選ぶ資格スクールNo.1』の3
部門でNo.1に選ばれました。

これら関係各所のご支
援、ご協力の賜物と深く感謝
致しますと共に、改めまして
御礼申し上げます。
設立当初からのキャッチフ
レーズ「大工さんに1級建築
士資格を取ってもらおう」と
あるように、現場で働く人を
応援する精神は今も継続され
ており、テレビ局並みのハイ
スペックな映像制作設備を整
え、当社最大の特徴である映

像講義が作り出されていま
す。新型コロナウイルスの影
響が懸念されるからこそ、質
の高いオンライン受講に対し
て高い評価を頂いています。
『受講生ファースト』と『社
会への還元』が創業時から受
け継ぐ精神と言え、先代創業
者の新しいことにチャレンジ
する、その取り組み全てが人
の役に立ちたいとの思いに基
づいております。

新型コロナウイルスの終焉
が全く見通せない状況ではあ
りますが、建築士法改正・建
設業法改正・技術検定試験再
編に伴う技士補資格創設・1
20年ぶりの民法大改正と、
業界を取り巻く法改正が昨年
・今年と大きく変わります。

私共建築資料研究社/日建学
院も50周年を迎え100年企
業へ向けて、業界を背負って
立つ人材の育成、建設産業会
への支援を経営理念に掲げ、
今後も引き続き資格取得支援
と建築出版及びITソリューションの三つを柱に、業界の
発展に微力ながら貢献してい
く所存です。

最後になりますが、本年が
皆様にとりまして、素晴らしい
一年となりますよう、心か
ら祈念いたしまして、年頭の
ご挨拶とさせていただきます。

